

西部総合処理センター焼却施設整備に伴う施設基本構想策定業務

公募型プロポーザル第1次評価要領

1. 第1次評価について

提出された業務実績書をもとに第1次評価を行う。

(1) 評価対象者

公募型プロポーザル実施要領3.プロポーザル参加資格要件をすべて満たす参加資格者

(2) 評価基準（評価項目・配点）

評価項目	配点
① 企業に関する事項	10
② 業務従事予定者の経験及び能力	20
小計	30

2. 業務遂行能力の評価基準

(1) 企業に関する事項（10点）

① 業務実績

A) 同種業務実績（5件まで）

評価事項			評価点（1件あたり）
業務実績	同種業務	同種業務の実績が存在する。	2.0

同種業務とは、公募型プロポーザル実施要領3.プロポーザル参加資格要件(9)の要件を満たす業務をいう。

B) 業務実績の評価

上記A)の各業務実績の評価点を合計した値を業務実績の評価点とする。

(2) 業務従事予定者の経験及び能力 (20 点)

① 業務実績 (管理技術者※)

※「管理技術者」とは、契約の履行に関し、業務の技術上の管理を行う者をいう。

A) 同種業務実績 (5 件まで)

評価事項			評価点 (1 件あたり)
業務実績	同種業務	同種業務の実績が存在する。	2.0

同種業務とは、公募型プロポーザル実施要領 3.プロポーザル参加資格要件(9)の要件を満たす業務をいう。

実績については管理技術者の個人の実績とし、それが証明できる資料があれば、実績時の所属は問わない。

B) 業務に携わった立場

過去の実績での立場	評価係数
管理技術者又はこれに準じる立場	1.0
担当技術者の立場	0.5

C) 業務実績の評価

上記 A)の各業務ごとに上記 B)の評価係数を掛け合わせ、これを合計した値を、業務実績 (管理技術者) の評価点とする。

② 業務実績 (主たる担当技術者※)

※「主たる担当技術者」とは管理技術者のもとで、本業務の主たる部分を担当する者をいう。また、管理技術者との兼務は不可とする。

A) 同種業務実績 (5 件まで)

評価事項			評価点 (1 件あたり)
業務実績	同種業務	同種業務の実績が存在する。	2.0

同種業務とは、公募型プロポーザル実施要領 3.プロポーザル参加資格要件(9)の要件を満たす業務をいう。

実績については主たる担当技術者の個人の実績とし、それが証明できる資料があれば、実績時の所属は問わない。

B) 業務実績の評価

上記 A)の各業務実績の評価点を合計した値を業務実績 (主たる担当技術者) の評価点とする。

以上